

soda ▶ chia ▶ i grow each other

Lead【ニュース】

たいむの部屋以外でも遊んでいます！

狭い室内で親子のみのかかわりではなく、外や広い場所で身体を思いきり動かして遊ぶことは、いろいろな人との交流はもちろんのこと、子どもの成長に欠かせない自然体験や心身の成長を培う機会であるとの思いで企画をしています。

◇ 園庭開放 6月1日(水) ◇



千葉明德短期大学附属幼稚園が休園のため広い園庭を使って遊びました。普段のたいむを利用されている方ばかりではなく、初めていらした方や幼稚園選びをしている方など33組81名の参加がありました。

明德幼稚園の園児たちは遊び慣れた場所であるためか、裏山で木の実探しをしたり身体を動かしたりして遊んでいる姿を見て、「こういう所でも遊べるんだね。園庭が広くての

びのびしていいね。」と、初めていらしたお母さんがおっしゃっていました。

天気は曇りでしたが、風が気持ち良くてとても過ごしやすく、大型遊具やスライダー、パランスボール、砂あそびに泥あそびなど、思い切り遊べたようです。特に泥あそびでは、2歳児のRくんがお兄さん、お姉さんの楽しそうに遊ぶ様子を見て「自分も！」と泥の中へ。裸足になって泥あそびに挑戦する場面もありました。たいむに来てくれている子どもたちのなかなか見られない戸外でのダイナミックな姿が見ることができ、とても微笑ましかったです。

普段の幼稚園の様子も聞かれましたが、「めいとくらぶ」「幼稚園の未就園児対象の園庭開放」などもありますので、そういった機会に元気な子どもたちの姿を見ていただけたらと思います。



◇ リズム室あそび 6月9日(木) ◇



短期大学の学生が体育などの授業で使う教室(リズム室)を使い、平均台などの大型遊具を用意して遊びました。

今回、一番人気のあった遊具は巧技台で作ったジャンプ台でした。たいむが行うリズム室あそびでは定番になっているジャンプ台なのですが、1歳児から3歳児までの子どもたちが列になり順番を待つ程でした。子どもたちばかりではなく、大人たちもジャンプの補助や追いかけてこなどで身体を動かして遊ぶことができ、たくさんの笑い声が響いていました。

また、この日はアクティブ・ラーニングということで1年生2名が参加しました。初めてのことで緊張していた2名に優しく話しかけてくださったり、子どもたちとのかかわりでは優しく見守ってくださり、ありがとうございました。

■ 学生の姿から ■

6月9日(木)、10日(金)の2日間、1年生の「教養基礎演習」という授業で、幼稚園や保育園をはじめ、様々な社会的体験をする「アクティブ・ラーニング」の機会があり、たいむにも2名の学生が活動に参加しました。

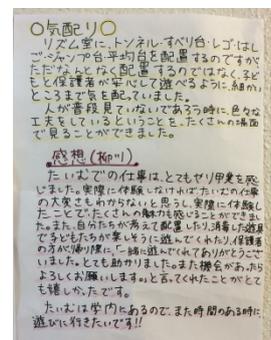
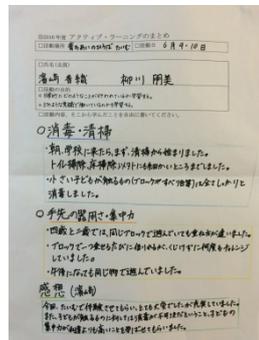
初日は緊張からか表情もかたく、少し離れたところから子どもたちの様子を見ていて、初めてお会いする親子に自分から歩み寄ることが難しいようでした。そこで、スタッフがお母さんや子どもたちの間に少し入ることで徐々に慣れ、学生にも笑顔が見られるようになりました。すると、学生の方から自然と子どもたちのあそびの中に入っていきけるようになりました。また、お母さん方が授業についての質問やいろいろな話をしてくださったことで、学生たちの緊張した表情も和らいでいったように感じました。

今回のアクティブ・ラーニング記録に、『親子と接する・遊ぶ場所ということは知っていたが、声をかける勇気がなかなかなかった。』『たいむに来てみなければ解らない魅力を感じた。(お母さん方がとても優しくなったなど)』など、感じたことや気づいたことが沢山書いてあります。子どもたちの遊ぶ姿から感じることは多かったようですが、そればかりではなく『一緒に遊んでくれてありがとうございました。とても助かりました。また機会があったら遊んでください。』と、お母さん方からお礼をいただいたことに対し、『保護者の方からみたら、保育の勉強を始めて2ヶ月位の私たちが子どもたちとかかわるのだから、心配したり不安になったり、場合によっては怪我をさせてしまうことがあると思うのに、快く子どもたちと遊ばせてくださった。そして、感謝までしてくださったので、少しでも役に立てたのかなと思うと嬉しかった。』という学生の思いが書かれています。

私たちスタッフも学生たちとかかわることで学ぶことが沢山あり、その度に自分の学生時代や保育者になりたての頃を思い出させてもらえます。私の学生時代には親子教室(たいむの前身・短大リズム室にて行っていた)というものがありましたが、今のたいむのように身近に子どもや保護者を感じる機会はとても少なかったです。私自身が親子教室に参加したことがなかったので、当時の私も今の学生たちと同じように『保護者のいるところに入っていき勇気がなかったな』と思うと親近感が湧いてきました。ただ記録を読むのではなく、学生の頃の視点で読んでみることで共感する点もいくつかありました。

スタッフの行動・言動に対して疑問に思ったことなどの質問を受けたり、時にはスタッフが説明をしたりしながらやり取りをしていきましたが、たいむに入る前と実際に入ってみての感想を聞いてみると、「思っていた以上に、やることや気を付けることが沢山あるんですね」という返答があり、見えない所での仕事や配慮については特に気になったようでした。

学生の記録にあるように、「緊張するからたいむには入りにくい」「遊びに行ってもいいのか解らなかった」などと思われていましたが、今回のアクティブ・ラーニングを通して学生も子どもたち・お母さん方と親しくなり、廊下を通った時には「お姉さん！」と子どもたちの元気な声で呼ばれています。子どもたちと学生たちが過ごす時間はとても微笑ましいです。いろいろな学生が来やすいようか、友人を連れて遊びに来てくれるようにもなりました。学生の学びと共に、スタッフ自身も振り返りや反省点に気がついた良い時間になりました。この2日間、学生たちを温かく見守ってくださり、ありがとうございました。(本田)



1 **アクティブ・ラーニング**：教員による一方向的な講義形式の教育とは異なり、学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法の総称。学修者が能動的に学修することによって、認知的、倫理的、社会的能力、教養、知識、経験を含めた汎用的能力の育成を図る。発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習等が含まれるが、教室内でのグループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク等も有効なアクティブ・ラーニングの方法である(文科省) **→今後の小中高大教育の軸とされており、幼稚園にも導入が検討されています。本学では、学生の「主体的な体験」を目指し、1年生が積極的に社会や保育の現場に出向く機会を作っています。**

◇ まんぷくcafe 6月17日(金) ◇

今月のまんぷくcaféは、44組109名(+見学者5名)の参加がありました。メインのメニューは、麻婆豆腐でした。初めての参加者もいましたが、リピーターとして来てくださる方も多くいました。着実に人数が増える一方で、食べる場所や時間の問題等も出てきていますが、よりよく改善していこうと考えています。

今回でようやく3回目の開催となりましたが、この活動にはご飯を作ってくださいるボランティアさんや子どもたちと遊ぶ学生ボランティアの力が欠かせません。また、本来、この活動は、①地域のみんが集い、困らんすることで、貧困や孤食をする子どもを減らすこと、②防災拠点としての千葉明德学園(たいむも含めて)を意識してもらうことなどを目指しています。次回は7月15日(金)です。*まんぷくcafé フェイスブックページを立ち上げました！@manpukucafe



◇ 水あそびについて ◇

6月7日(火)より、水あそびが始まりましたが梅雨時期ということもあり、なかなか水あそびができませんでした。しかし、数回ですが天気の良い日に、短大の中庭に用意したタライに手や足を入れてチャパチャパと遊んだり、泥あそびを楽しむことができました。水あそびを楽しみに来てくださる方には申し訳ありませんでしたが、梅雨が明けたら思いきり水あそびを楽しみたいですね。

※ 気温が25℃以下の日は、水あそびを行わないことがあります。

※ まいペース・まいすべすの日は行いません

【日 程】 天気の良い開室日

【時 間】 10:00～15:00

【場 所】 短期大学別館 中庭

【持ち物】 タオル・水着(水あそびパンツ)・サンダル等



※ 写真は昨年のもです。

◇ わらべうたサロン 6月10日(金) ◇

短大教員の古山先生による『わらべうたサロン』が再開しました。第2・3子のお子さんが多く、今回のわらべうたサロンが初めての方や昨年も参加して下さっていた方と様々でした。

大人たちがわらべうたを歌うと子どもたちは静かに歌に聴き入り、お母さんとのスキンシップに笑顔が見られました。また、小さな太鼓が出てくると、6ヶ月位の赤ちゃんはお母さんと一緒に手やキッズマレット(バチ)を持って叩き、感触や音にも興味津々の様子でした。

わらべうたサロンの後には恒例のティータイム。育児の他に、お母さん方の兄弟の話まで話題が広がり、とても話が弾んでいました。



◆ 第3回！ ドジョウつかみ & 柳川鍋 ◆

第1、2回の時は大人と子どもに大人気でした。
なかなか掴めないドジョウに大奮闘！
ドジョウつかみの後は、柳川鍋に舌鼓♡



【日 時】 7月22日(金) 11:30～12:30

【場 所】 短大 中庭にて

【参加費】 200円

【持ち物】 持ち物…箸、スプーン、着替え など

※ つかみどりをしたドジョウは持ち帰れます。

◆ 毎年恒例の流しそうめん ◆

みなさんお待ちかねのこの時期がやってまいりました！

夏の風物詩、流しそうめん。戸外で楽しく食事をしませんか？

【日 時】 7月29日(金) 11:30～12:30 (無くなり次第終了)

【場 所】 短大 中庭

【参加費】 1家庭 300円

【持ち物】 箸、お椀、飲み物、着替え など

※ 薬味は各自でご用意ください。(麺つゆはこちらで用意します。)



◆ たいむの夏季休業期間について ◆

短期大学の夏休みに合わせ、8月11日(木)～8月18(木)までたいむも少しの夏休みをいただきます。
8月19日(金)より通常開室となりますので、よろしくお願いいたします。